

「Altair Distribution」最新配給作品のご案内

合同会社アルタイル 加藤 治

合同会社アルタイルがこの一年間に配給を開始した6作品のトレーラーをご覧ください。

< Fulldome Film Society >

- ・ロゼッタ ～彗星の謎に迫る～
- ・コンステレーションズ～夜空に輝く星々と星座の世界～

< 田島秀樹事務所 (有) >

- ・Koro～星の贈りもの～
- ・クリスマスファンタジー

< 合同会社アルタイル オリジナル制作 >

- ・ベツレヘムの星
- ・国際宇宙ステーションからの眺め The Earth From ISS

★ 詳細は Altair Distribution をご覧ください。

<http://planetarium.to/distribution/>



スマホ・タブレットからも
ご覧になれます！

メイキング・オブ「国際宇宙ステーションからの眺め」

合同会社アルタイル 加藤 治

弊社では、ISSから撮影された実写映像を中心に構成したオリジナル作品「国際宇宙ステーションからの眺め」を制作し、5月より配給を開始しました。

2月に地球の映像とBGMによる番組「The Earth From ISS」を発表しましたが、このナレーションバージョン制作のため、番組のストーリーを1から見直し、さらに映像を追加・画像の調整を行って再構成した新番組です。

この番組では、NASAが公開しているISSから撮影された4K動画やタイムラプス映像（どちらも平面映像）を使用して、ドーム映像化を試みました。

平面映像をドーム映像化すること自体は特に目新しい技術ではありませんが、「国際宇宙ステーションからの眺め」の映像制作過程について発表させていただきます。



SkyExplorer 4 : 皆様のお客様のために作られたプラネタリウムソフトウェア

RSA Cosmos 社長 ベンジャミン・カブ

1985 年以来、RSA Cosmos は世界中にプラネタリウムを設置してきました。又、2002 年にデジタル世界に移行すると同時に RSA Cosmos は有名なプラネタリウムソフトウェアである SkyExplorer を開発しました。

SkyExplorer は最新のバージョン 4 でプラネタリウムの最も高度な視覚化を提供しています。1500 億個以上の星からなる容積型銀河や 50,000 個の散開星団、117,000 個の HII 領域および全ての既知の球状星団を個別のモデルとして表示します。これがリアリズムの完全な例です。

使いやすさは SkyExplorer 4 の第 2 の強みです。世界初の完全な iPad コントロール GUI を搭載し、iPad よりドームの魚眼映像を直接操作出来ます。スカイエクスプローラー4はプラネタリウムに絶え間のない革新をもたらします。皆様のお客様のためにです。それでは SkyExplorer 4 をご紹介します。



HORIZON: 宇宙の果てにあるもの

有限会社 ライブ 上坂浩光

2年前から制作に取り組んでまいりました「HORIZON」が完成いたしました！
モチーフとなるのはハッブルから始まった現代宇宙論です。人類が誕生してから 400 万年とも 500 万年とも言われていますが、アンドロメダ星雲が別の銀河であることを発見したのはわずか 90 年前です。それまでの私たちは天の川銀河が宇宙の全てであると認識していました。そしてその 90 年の間に、宇宙が膨張していることを発見し、バリオンは宇宙全体のたった 5%であることを知り、さらには宇宙背景放射の偏光の観測から、宇宙開闢の瞬間にまで迫ろうとしています。この作品は、それら科学的探求のロジックを示すとともに、そこに携わった人々の姿を描きだし、人がこの地球に誕生した意味と、そのルーツに迫るものです。今回はそのトレーラーをドームにて上映いたします。近々、完成披露試写会も予定されていますので、是非ご参加ください！

監督：上坂浩光 音楽：酒井義久 監修・出演：小松英一郎

HORIZON

宇宙の果てにあるもの

コニカミノルタプラネタリウムの取り組み2016－2017

コニカミノルタプラネタリウム株式会社 営業部 藤掛曜平

当社の長年の技術の結集・お客様の想いの総和をコンセプトとし、開発を進めてきたΣプロジェクト。インフィニウムΣ、メディアグローブΣに続き、今までにない新しい光学式プラネタリウムが誕生しました。その名は「コスモリープΣ」。Stars in the Dark Sky をコンセプトに、漆黒の夜空に輝く星をリアルに再現することに加え、多彩な機能を搭載しており、省スペース化も実現する革新的な光学式です。

そして、インフィニウムΣも今年10月にオープンする福岡市科学館に納入することが決まっており、当社は直営館以外で初めて15年間のプラネタリウム運営を行うことになりました。

デジタル式のメディアグローブΣも国内外に納入が進んでいます。前回の釧路大会以降からこれまで、そして今後の納入事例とこれから当社が挑戦していく新しい取り組みもご紹介します。



コニカミノルタプラネタリウム(株) ドーム映像出展 2017

コニカミノルタプラネタリウム株式会社 国内営業グループ 高橋知秀

コニカミノルタプラネタリウムはこの1年間で様々な種類の新作コンテンツを制作・配給してきました。今大会ではそんな新作の中からいくつかの映像をご覧ください。また、取組みや制作進行中の作品についても口頭にて紹介させていただきます。



©Fujiko-Pro, Shogakukan, TV Asahi, Shin-ei, and ADK
©JAXA 提供 Courtesy NASA/JPL-Caltech



©小山宙哉／講談社
企画／公益財団法人日立市民科学文化財団



スターライトスタジオ 2017 新規制作コンテンツ・番組の紹介

(同) スターライトスタジオ 三谷真佐幸

当スタジオは、科学の面白さを伝えることに重きを置いたドーム映像・番組の制作を続けていますが、今回はこれまでとは少し印象の違う作品も紹介します。

■新番組

『宇宙をひもとく 4つのカギ (宇宙図の世界)』

宇宙図をテーマにした番組がようやく完成しました。これまで映像祭等で紹介した内容からシナリオ、声優を変更して、よりドラマチックな内容となりました。

『アルマ ～ボクのみつけた願いごと～』

心をテーマにした幼児～一般向けのオリジナル作品です。

『ボージャー 太陽系脱出!』昨年12月から配給開始です。

■これからの予定

新規ショートコンテンツは「土星探査機カッシーニ」関連や七夕、コンサート向け動画等を作成中。「重力波」をテーマとした番組やヒーリング番組も制作開始しています。ご期待ください。



GOTO NOW 2017

株式会社五藤光学研究所

五藤光学研究所はドーム空間のトータルクリエイターとして、光学式プラネタリウムや全天デジタル映像システム、音響システム、ドームスクリーン、座席、室内内装工事などを手掛け、ニーズやご要望に沿ったドーム空間を皆様と共に創りだしてきました。直近では、ハイブリッド・プラネタリウムの最新機種「ケイロンⅢ」を各地に納入する他、常設展示では世界2例目となる「全天球映像システム」を福島県環境創造センターに納入しました。

“星とともに、技術をもとに。” これからも驚きと感動を提供するプラネタリウム空間を創り出してゆきます。本発表では、私たち五藤光学研究所がこの1年間に手掛けてきたこと、今後の新たな取り組みなどについてご紹介致します。



さいたま市宇宙劇場



大崎生涯学習センター



高知みらい科学館

(株) 五藤光学研究所 2017 年フルドーム映像作品

株式会社 五藤光学研究所 カスタマー営業 熊切邦彦

五藤光学研究所では今年も皆さまのご要望にお応えできるように様々なジャンルの配給作品をご用意しました。天文学や最先端科学、キャラクター作品、幼児向け番組やファンタジー作品など大人から子どもまで楽しめる作品をいくつかのトレーラーにてご紹介致します。



© いがらしみきお／竹富房・フジテレビ・エイケン



Miraikan

© Miraikan



© SORA/GOTO



© LIVE

D & D ピクチャーズ新作ご案内①

D & D ピクチャーズ
吉田弥生

D & D ピクチャーズの2017年新作ラインナップの3作品をご案内致します。



コズミックフロント
～ダークマターを探せ!～



忍たま乱太郎の宇宙大冒険
with コズミックフロント☆NEXT
～太陽系のお友達との段～



planetarian
～ちいさなほしのゆめ～

D & D ピクチャーズ新作ご案内②

D & D ピクチャーズ
藤澤保菜美

D & D ピクチャーズの2017年新作ラインナップの3作品をご案内致します。



くまのがっこう
ジャッキーのおほしさま



プラネタリウム
～時間、空間を超える小宇宙～



地球はぐるぐる
メリーゴーランド

フルドーム番組「オーロラ・生命の輝き」

Metaspace Soonchang Park

(この行には記入しないでください)

世界で初めてリアルタイムで動画撮影した高精細で臨場感あふれる全天周オーロラの番組です。さらに、オーロラにまつわる言い伝えやオーロラの科学もバランスよくまとめた本作品は、国内外で反響をいただいています。

昨年の釧路大会でこの作品を発表して以来、1年間の主だった活動をご紹介します。日本や世界でのドーム映像祭への出展、上映館実績などをご報告するとともに、番組のエッセンスを凝縮したダイジェスト版をドーム映像でご覧いただきたいと思います。



全天映像新作『星の旅 -世界編- (仮題)』パイロット映像

KAGAYA スタジオ KAGAYA

KAGAYAスタジオでは、全天映像新作を制作中です。
今回は、世界各地で撮影してきた星空映像を、旅をしているように追っていきます。

旅は北半球から始まり、南半球に行くに従って風景とともに星空も変わっていき、日本からは見えない南十字や南半球ならではの星空が見えてきます。地球の裏側ではちょうど日本と逆さの星座が見えます。

天文教育的な解説も交え、世界各地で見える星空を、その場所ならではの美しい自然と共に追ってゆく作品になります。



高精細星空再現装置（GIGASTAR）のプロダクトのご紹介

特定非営利活動法人ギガスター 間瀬康文

私ども特定非営利活動法人ギガスターは、「世界最高の星空に出会い、星空に対する好奇心にまかせて天体望遠鏡を向け、その接眼鏡の中で輝く星々の美しさに感動し、本物の星空に出会いたいと思って新しい行動を起こす」、そんなきっかけになる星空体験をより多くの子どもたちに届けたいと願い、「限りなく本物に近い星空」を再現する高精細星空再現装置「GIGASTAR（ギガスター）」の開発と普及に取り組んでいます。

GIGASTAR（ギガスター）は、自発光する「星」や「ガス雲」などをスクリーンに直接形成する独自の星空再現技術により、眩いほどに輝くシリウスから、大望遠鏡でないと捉えられない超微光星やガス雲まで、最大 10 億（ギガ）倍のダイナミックレンジの星々を、天体望遠鏡で観察しても点で見える、直径 0.1～0.35mm の高精細な星像で、その星固有の色で再現することを目指しています。

本発表ならびにブース展示では、学校教育現場や科学館などで活用いただける輝く星座早見キットや、科学館での常設展示パネル、投影式プラネタリウムと連動してドーム内で天体観察体験を効果的に提供する部分星空再現装置とそれに連動する専用の天体望遠鏡など、今後、各プラネタリウム施設さまでの新しい天文教育普及活動に活かせるプロダクトについてご紹介いたします。

さらい デジタルドーム映像新作のご紹介

株式会社さらい 立川翔太

弊社の今年の新作紹介をさせていただきます。

「Life in Space」(約 32 分)

この広大な宇宙の中で唯一地球にしか生命は存在しないのでしょうか？宇宙に隣人はいないのでしょうか？

本作では、この質問に向き合ったカール・セーガンの足跡を辿ります。案内役にカール・セーガン研究所の Lisa Kaltenegger 氏を迎え、生命の存在が期待される土星の衛星エンケラドゥスなど太陽系内の星々から系外惑星までを巡り、生命の起源を探ります。

数々の大型映画の名作を送り出した Macgillivray Freeman Films。壮大な映像に乗せて地球外生命探査の旅が始まります。



エクスプローラーズ・ジャパン(株)配給番組2017

エクスプローラーズ・ジャパン(株) 田植文歌

<ご紹介1>

「宙ガール☆篠原ともえのレッツ スターウォッチング」ドームデモ

本年1月5日に藤沢市湘南台文化センターこども館様にて一般公開いたしました本番組のご紹介およびダイジェスト映像をご覧ください。

<ご紹介2>

「ノーマン・ザ・スノーマン～流れ星のふる夜に」ドームデモ

昨年11月19日より「コニカミノルタプラネタリウム満天様」を皮切りに全国6箇所でご一般公開いたしました本番組のご紹介およびトレーラーをご覧ください。

<ご紹介3>

「巨大隕石衝突」ドームデモ

本年6月3日よりつくばエキスポセンター様にて一般公開いたします本番組のご紹介およびトレーラーをご覧ください。



アストロアーツの天文普及活動の取り組みについて

株式会社アストロアーツ 上山治貴

自社開発のデジタルプラネタリウム「ステラドーム」を
2016 年度に納入していただいた館は次の通りです。

- ・茅野市八ヶ岳総合博物館
- ・はまぎん こども宇宙科学館
- ・タイムドーム明石(中央区立郷土天文館)
- ・ぐんまこどもの国児童会館
- ・群馬生涯学習センター少年科学館
- ・南阿蘇ルナ天文台

はまぎんこども宇宙科学館様では、レーザープロジェクト 3 分割のスタックで 23m の大型ドームに対応しました。

プラネタリウムと地域とを連携するツール「ステラドームスクール」の活用例としては、はまぎんこども宇宙科学館様が毎年開催している「青春プラネタリウム」で高校生たちが星間フライトなどの演出に活用していただきました。

また、ステラドームユーザーが相互の技術向上のため、「ステラドーム WG」が正式に認められ活動が行われています。

CD の著作権問題の対応のためマルチ CD 対応システムを開発しテスト中です。これはリップリングをすることなく複数の CD をステラドームから制御し、再生するものです。

ステラショットを使った観望会として、以下の館で実演を行いました。

- ・なよろ市立天文台きたすばる
- ・国立天文台
- ・箱根ビジターセンター
- ・JPA 研修会
- ・上田創造館
- ・中野市立博物館

従来の眼視による観望でなく、デジタルカメラで撮影した画像を大型モニタで鑑賞するもので、星雲や星団を対象にできるうえ画像を見ながら解説ができるので、観望会の幅が大きく広がるものです。

国立天文台 4次元デジタル宇宙 (4D2U) プロジェクト ドーム映像紹介

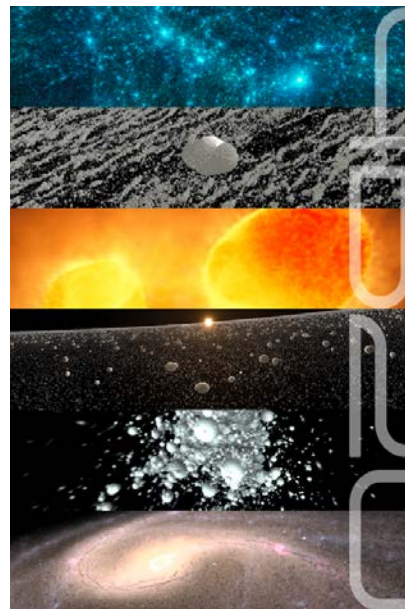
国立天文台 4D2U プロジェクト 福士比奈子

国立天文台 4D2U プロジェクトでは、最新のシミュレーション天文学の成果を可視化し、映像ファイルをウェブ上で無料で公開しています。またプラネタリウム向けに、ドームマスターデータを無料で提供しています。今回の発表では、近年制作した映像を中心に、ダイジェストで以下の6作品を紹介します。

「ダークマターハローの形成・進化 (II. 大規模構造の形成)」 「土星リングの力学 (II. プロペラ構造)」 「原始惑星の巨大衝突」 「微惑星の形成」 「ダストの衝突合体成長」 「天の川銀河紀行」

※ 国立天文台ブース展示では、プロジェクタによる平面立体視、およびスマートフォンを使った VR デモ上映で、上記の映像の一部をご覧いただくことができます。ぜひお立ち寄りください。

■ 4D2U Project Website: <http://4d2u.nao.ac.jp/>



大平技研 2016 年度の新製品動向

大平技研 宮川隆幸

弊社では 2016 年度、パーソナルプラネタリウム「MEGASTAR CLASS」と、超広帯域 LED 調光装置「NanoDimmer」を発売させていただき、それぞれが発売から約一年が経過いたしました。

今回はその御利用状況などを、事例を交えてご紹介させていただきます。

また、弊社主力事業の一つであります、星空演出を主としたさまざまなイベントや、ご利用事例を、合わせてご紹介させていただきます。

